



みどり

グリーンヒル
だより
2015年
〈秋号〉

社会福祉法人 翠燿会グループ

- ・特別養護老人ホームグリーンヒル 八千代市上高野2058-5 TEL 047-484-6111 (代) FAX 047-485-8007
- ・高齢者複合ケア施設グリーンヒル八千代台 八千代市八千代台西7-2-69 TEL 047-480-2777 (代) FAX 047-480-7770
- ・グリーンヒル八千代台南テイホーム 八千代市八千代台南1-24-22 TEL 047-484-2735 (FAX兼用)
- ・小規模多機能型居宅介護サテライト
グリーンヒル勝田台 八千代市勝田台1-7 D棟208 TEL 047-485-1088 FAX 047-481-8354
- ・八千代市勝田台地域包括支援センター 八千代市勝田台2-3-1 TEL 047-481-3515 FAX 047-481-3522

「挨拶」

理事長 津川 恵美子



敬老の日、おめでとうございませう。心よりお祝い申し上げます。

今年も九月二十日が八千代台グリーンヒル、二十一日がグリーンヒルと、恒例の祝会を開催させていただきました。

当日は、大勢のご家族様、またボランティアの方々にお出でいただき、誠にありがとうございました。

今年の最高齢は一〇一歳の女性の方でした。一昨年に逝去した朝戸会長が存命ならば今年八十六歳でしたが、会長の故郷は、鹿児島県沖永良部島という、沖繩に程近い小さな島でした。新入職者の歓迎会などの席になると、会長は「あなたは何処の出身？」と笑いながら聞くのが定番でした。現職員の中にも、会長に出身地を尋ねられた人は大勢いると思いますが、そうして尋ねた

後「僕はね・・・と自慢気に自分の出身地を語る会長でした。

沖永良部島には、十人きょうだいだった会長のきょうだいが住んでいます。敬老会を控えた前の晩、会長と同じく医師になり、医院を開設している叔父に電話をして、「沖永良部島に百歳以上の方は何人おられますか？」と聞いてみたところ、島の人口は約一三三〇〇人、百歳以上の方は二十一人、最高齢者は一〇五歳との事でした。

八千代市の人口は約一九五〇〇人、百歳以上の方は五十人です。その割合は当然ですが、圧倒的に沖永良部島は健康・長寿の島と言えそうです。健康・長寿の秘訣は色々お話を聞きますと、やはり「こだわりが少ない」「よく笑う」「この二つだそうでですね。ちなみに、今年秋の八千代市の最高齢の方は一〇七歳の女性が二

人おられました。元気で長生き、笑顔で過ごせる毎日が大切ですね。私達は毎日が敬老の日と心に留め、皆さんがいつでも笑顔で過ごせるグリーンヒルでありますように、職員一同、努力して参ります。

翠声燿語

今年の夏も大変暑い日々でした。八月下旬の頃、神戸の老人ホームに祖母を訪ねました。八十九歳になる祖母と初めて出逢ったのは私が十二歳の夏休みでした。妻を亡くした祖父と再婚した祖母は、初めて出逢う孫である私に、親しみを込めて名前を呼んでくれ、土地の名産のお菓子を振舞ってくれました。それから四十年近く、島に帰る度に温かく迎えてくれ、美味しい食べ物や、学生時代には、たまにお小遣いを頂いたり、色々な話をしたりと、そこにはいつも温かい空気が流れていました。

久しぶりに再会した

祖母は、車椅子に乗っておりました。身体は元気でしたが、もう私のことは覚えておらず・・・お土産品を渡し話しかけると、ニコニコと嬉しそうにして、「ありがとう」を繰り返していました。恐らく祖母には、この四十数年の記憶はなくなってしまったのでしよう。六年程前に島から神戸に黙って来てしまったことを、「かんにん・・・」と電話口で泣きながら話していた祖母。記憶はもうないかもしれないませんが、ニコニコと嬉しそうに祖母の姿は、今の幸せを物語っていました。そして、私の中には優しかった祖母の姿が、これからもずっとずっと生き続けるのでしよう。

(恵)



敬老会を

開催しました



津川常務



津川理事長



秋葉市長



家族会会長 斉藤様

↑ 敬老会の式次第表紙
毎年、敬老会の前の書道クラブでご利用者にテーマを書いていただいています。



九月二十日(日)、
二十一日(月)

に敬老会を盛大に行いました。

ご利用者の皆様がいっまでも元気に、そして笑顔でいられるように、長寿を祝う想いを「万歳」の語に表し、今年のテーマといたしました。

二十一日の式典では、津川理事長をはじめ、津川常務、そして通所介護木下施設長、家族会会長 斉藤様、八千代市 秋葉市長他、皆様より心温かいご祝辞をいただきました。ありがとうございました。

そのあとは賞状・記念品の贈呈です。今年は喜寿の方四名、米寿の方七名、白寿の方一名で、最高齢者は一〇一歳、九十代の方は二十九名いらっしゃいました。会場にいらした皆様から拍手でお祝いをされ、とても喜ばれ



風梨音の会様



大平神州様・花風様



八千代絆クラブ様



ていました。その後、くす玉割りを行い、アトラクションへ突入です。

毎年恒例となっております八千代絆クラブ様による舞踊・マジック、そして大平神州様・花風様による詩吟、今年初めてご披露いただいた



風梨音(ふうりんの)の会様による木管五重奏の演奏です。普段とは違う気分を味わえ、感動する時間となりました。お忙しい中、お越しいただき、ありがとうございました。ございました。

お食事会では、ご家族と楽しく食事をされ、笑顔がいっぱいのご利用者のお顔を見ることが出来ました。毎年美味しいお食事をありがとうございました。

職員のアトラクションではリコーダーを披露。業務が違っても、全体で合わせられたのは二回だけでしたが、気持ちが一つになり、皆さんにお見せすることができました。これを機にリコーダークラブを発足することになりました(笑)



大日本茶道学会 様

職員アトラクション



お茶会では、大日本茶道学会の皆様がお茶をたてて、もてなして下さいました。以前に経験されていたご利用者は懐かしく、昔のご自分と照らし合わせ見ていらっしやうと思えます。とても心が和む時間となりました。



また、経口摂取が出来ないご利用者、長時間離床できないご利用者もデザート類を喫食しながら、アトラクションを見て、楽しい時間を過ごせたと思えます。

毎年感じるのですが、行事などで見せていただくご利用者の表情は格別です。「ありがとうございます」の言葉やご利用者の「笑顔」が職員にとっては何よりの励みとなり、今後の意欲となります。



無事に敬老会を開催出来たのは、ご家族、各関係者の皆様のご協力があったことです。感謝の気持ちでいっぱいです。

す 本当にありがとうございました
今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

施設サービス課主任

石井 幸子

特別養護老人ホーム グリーンヒル

一丁目 お月見パーティー



職員共々とても楽しいひと時を過ごせました。

へリーダー 井上 純子

『月より
だんご……笑』

いたお団子を切り分け、あんこを添えて皆でいただきました。

を企画しました。食堂に大きな月、すずきを用意し、手作りのお団子を飾ります。女性職員によるウサギの演出もしてみました。好評なのはやはりお団子です。山積み飾られて

体力のな
い一丁
目ご利用者
みんなが楽し
めるようにと、
昼間のお月見

二丁目 お月見パーティ2



したが、今年の月は数十年に一度の『スーパームーン』。大きく美しく輝く月に、参加されたご利用者は大喜びで見入っていました。

へサブリーダー 萩原 仁志

今年
十月
十五
の
夜は九月二十七日、翌日
が満月と満月にあわせてお月見を企画しました。

当日は快晴で絶好のお月見日和。残念なことには屋外では木の陰に隠れてうまく月が見れなかったため、場所をテラスルームに変えてお月見を楽しみました。

テラスの窓越しになりま

三丁目 誕生会



敬
会におきましては、みなさんとご長寿のお祝いをできたこと嬉しく思います。同様に誕生会におきまして、ご利用者やご家族、職員それぞれ
の想いを企画、実施に移す様に心掛けております。

ご利用者にとって長らく生きてきた人生を味わい、私たちも共有しながら、祝福の気持ちでお迎えさせていただく機会となっております。皆様におかれましても、喜びのひと時なる一日を、それぞれの想いに浸っていただけたらと考えております。

へリーダー 菊池 裕之





「万歳」を掲げて、日頃の感謝の気持ちを込めてお届けしました。敬老会の三日間。ご参加いただきまして本当にありがとうございました。うございました。沢山の「万歳」にお付き合いですました。良い運動にもなりましたね（笑）

お楽しみいただけましたでしょうか。「年々、楽しくなっていくね」とご利用者の様。日々のお付き合いが、関係を深めていることを実感させていただく、とてもありがたいお言



葉でした。このような繋がりの中で、皆様のご長寿をお祝いさせていただけることに、感謝の気持ちを込めて、心よりお祝い申し上げます。これからも皆様の温かさに見守られながらも、期待を裏切らないように、精一杯支援して参ります。



また、敬老会では、ご利用者の皆様を中心に、ご家族やボランティアの方々、関係者の皆様と多くの方々のご協力があったて充実することを、毎年強く感じています。そのことに日々の関わりの大切さを実感し、日常の業務を振り返る、大事な機会になります。本当にありがとうございました。

「ご利用者に万歳！繋がり感謝！」

＜ 相談員 南 祐介 ＞
＜ 煌サプリーダー 福元 香織 ＞

高齢者複合ケア施設 特別養護老人ホーム

地域密着型 グリーンヒル八千代台



今回は「敬老会」の様子をご紹介します。今年の標語は「囀」です。「ひかり・かがやく」といった意味があるように、その言葉にふさわしい会となるよう、九月二十日・二十一日と二日間にわたり行いました。八千代市長をはじめ、多くのご来賓の方々にお言葉をいただき、ご家族・地域



の皆様と共に開催いたしました。とりわけ、敬老会に花と雅を添えて頂きましたボランティアの皆様、記念写真でのご協力を賜りました和田写真館様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



の皆様と共に開催いたしました。とりわけ、敬老会に花と雅を添えて頂きましたボランティアの皆様、記念写真でのご協力を賜りました和田写真館様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



グリーンヒル八千代台の敬老会は、特養・短期・小規模多機能・サテライト勝田台の各部署をあげて行います。夏号で紹介したキッズルームの子供たちも歌の披露やプレゼント渡しに参加します。

会は賀寿表彰から始まります。今年度の対象者は二十二名。最高齢は九十六歳、九十歳を迎えられた卒寿の方は五名、米寿・喜寿の方は六名と人生のお歴々が名を揃えます。記念写真やお祝品、表彰状でおめでたい日の記念とさせていただきます。



表彰に続き「敬老くす玉割り」、その後アトラクションを行いました。二十日には、八千代絆クラブ様による舞踊とマジック。会場からは驚きと感嘆の声があがっていました。特養職員による一芸は、ロックソーラン！会場からの熱い声援にこたえた結果、



その後、千代路会様による日本舞踊の披露があり、その素晴らしい舞に会場からは感嘆の声があがりました。二十一日には、吉村流昂寿朗会様による

ました。二十一日には、吉村流昂寿朗会様による舞、いとたけの会様による箏・尺八の演奏会を行いました。古典芸能の上質な時間に、会場は雅な雰囲気にも包まれました。昼食を挟み、午後からは箏の演奏をBGMにお茶会（盆点前・藤の会様）の開催です。お盆の中に彩られた世界（お抹茶・お菓子・お花）を五感で堪能し、至福のひと時を過ごしました。

これからも皆様が健やかに過ごしていただけるよう、取り組んで参りたいと思います。

主任 高橋 洋一

八千代台南デイホーム

この秋、南デイホームでは、秋の最大行事『敬老のお祝い』をさせていただきました。

南デイホームは最高齢九十六歳のご利用者をはじめとして、平均年齢八十三歳のご利用者が毎日笑顔で元気に過ごされています。これからも健やかで穏やかに楽しくお過ごしいただけるよう職員一同努めてまいります。敬老の日は、皆様への敬意を表してお祝い膳をかこみ、和やかな一日となりました。

へ 副管理者 穴倉 富子 へ

秋の最大の行事『敬老のお祝い』



お祝いのプレゼントに笑顔いっぱい



敬老お祝い膳に
にっこり

一幸ランチ外出



一味違う和食膳で
外食を楽しみました



日常生活機能訓練がんばってます!!



箸を持ってよーいドン!
タイムを計って
毎日挑戦!

足指を使って
タオルを引き寄せ!
上手にできるよう
になって思わずにっこり!

冬野菜の苗を植えました!



収穫が
楽しみです!!